

### 「生徒の希望や夢を育む学校」

新型コロナウイルス感染症の流行から3年になる。本校においても「With コロナ」時代の学校教育を模索してきた。中学生にとって、中学校3年間はかけがえのない貴重な期間である。生徒の成長、自己実現のために、今年度も人と人との関り、様々なつながりを大切にし、多くの活動をリアルで実施することを基本としたい。また、学校教育を校内に閉じず、豊かな教育力をもつ地域と、積極的に連携を図る。

生徒の活動においては、自主、自律、自治を重視し、松江四中への帰属意識、自己肯定感、自己有用感を育む取り組みを積極的に推進する。

松江第四中学校の生徒、保護者、教職員、地域の方々にとって松江四中を「誇りに思える学校」を目指す。

### 目指す生徒像

自ら「気づき」「考え」「行動する」生徒

- 自らすすんで学び、対話を通して深く考える生徒
- 自他を大切にし、人を思いやり、上手に接することができる生徒
- 松江四中や地域を愛し、広い視野をもち仲間や社会に貢献できる生徒

### 目指す教職員像

社会の変化が予測困難な時代に、生徒が生き抜くための力を身につけるために、常に指導方法の工夫改善が求められる。そのために、常に学び続け成長していく教職員集団でありたい。松江四中教職員としての同僚性を高めるとともに、切磋琢磨・自己研鑽に励み、生徒のための教育活動を実践していく教職員集団を目指す。

- 生徒をよく理解し、対話を大切にしながら接することができる教職員
- 生徒の成長と自己実現のために、生徒の学びを支援できる教職員
- 保護者や地域の願いを理解し、これからの社会を生き抜く生徒を育成できる教職員
- 自らも学び続け、新しいことに積極的に挑戦する教職員

### 令和5年度の重点目標

- (1) 確かな学力の向上
  - ① 毎時間の授業の充実、不断の授業改善
  - ② 家庭学習の充実、支援
  - ③ 学習コンテストの実施
  - ④ 読書科、総合的な学習の時間の充実
- (2) 豊かな生徒理解に基づく生徒指導、自己有用感を高める指導の実践
  - ① 不登校生徒の減少、新たな出現防止
  - ② 生徒主体の行事、活動の充実（自治力の強化）
  - ③ 道徳教育の充実
  - ④ 特別支援教育の充実
- (3) 「チーム松四」の構築（学校・保護者・地域）
  - ① 内外人材との連携、専門的能力の活用
  - ② 組織運営の強化
  - ③ 家庭・地域との連携
  - ④ 情報発信の充実、学校関係者評価の活用

松江四中の全教職員がともに取り組むためのスローガン

**生徒のためのフットワーク**：生徒のことを第一に考え、迅速に行動します。

**仲間のためのチームワーク**：教職員は互いに助け合い、協働し、明るい職場をつくります。

**学校のためのネットワーク**：報告・連絡・相談を欠かさず、生徒・教職員・保護者・地域との強い絆をつくります。